

# 高齢者の肺炎球菌について

文＝ 生田目 大飛（保健師）

## ☆ 肺炎球菌感染症とは

肺炎球菌という細菌が、飛沫感染や接触感染などによって起こる感染症です。症状は感染する部位によって異なり、肺炎や気管支炎、中耳炎、髄膜炎などを引き起こします。特に成人が起こす肺炎では、原因として最も多い細菌感染のうち、25～40%が肺炎球菌を占めており、中でも高齢者の重篤化が問題となっています。

## ☆ 肺炎球菌感染症を防ぐためには

- 健康管理： 外出前後の手洗い・うがいや、マスク着用、バランスの良い食事と十分な睡眠をとる
- 予防接種： 肺炎球菌ワクチンの接種

## ☆ 予防接種について

町内の医療機関で高齢者肺炎球菌予防接種を実施していますので、ご希望の方は下記の医療機関に直接お申し込みください。令和8年度から使用するワクチンの種類が変更になり、接種効果や接種方法が変わりました。

### 〈定期接種対象者〉

- ①65歳になる方
- ②60歳以上65歳未満の方で、
  - ・心臓や腎臓、呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活を極度に制限される方
  - ・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方

### 〈任意接種対象者〉

接種日に65歳以上であり、過去に肺炎球菌予防接種を受けたことがない方

### 〈使用するワクチンと効果〉

沈降20価肺炎球菌ワクチン 筋肉内注射 1回

これまでの23価肺炎球菌ワクチンと比べて免疫の持続が長く、有効性が高いことが特徴です。

高齢者肺炎球菌感染症の一種である成人侵襲性肺炎球菌感染症は、65歳以上の高齢者では感染リスクが高いとされており、100種類以上の型がある肺炎球菌のうち、その原因の5～6割を占める原因菌20種類に効果があります。

### 〈副反応〉

ワクチン接種後、以下の副反応が出ることがあります。

主な副反応	発現割合
接種部位の痛み (59.6%)、筋肉痛 (38.2%)、疲労 (30.3%)	30%以上
頭痛 (21.7%)、関節痛 (11.6%)	10%以上
紅斑 (皮膚の赤み)、腫れ	1%以上



### 〈接種費用〉

3,000円（定期・任意どちらも）

※60歳未満の方及び65歳以上で過去に1度でも予防接種を受けたことがある方は全額自己負担

### 〈実施医療機関〉

道立羽幌病院（62-6060） 天売診療所（01648-3-5030） 焼尻診療所（01648-2-3225）

### ➡お問合せ

すこやか健康センター内  
健康支援課保健係 ☎ 62-6020

